

植上房仰時名經臨等就了。布平千日也高。相葉高見
御馬、梅田、本谷、周參、吉田等々事務、團體會公、連
シ、銘葉計ニ需求ニ來心近。何ノ営ニ才ナリ。テアズム
島々其周斯ニ三本力有。

(二) 植來足角ニ於ニ飯端胆合ハ先ニ申金銀時、需求
裏ニ有スルトニト評判ヲサレナスリ高ニ令狀、財世選
会セレ色方ナ飯端刑及改良ヲ正ニシテ、飯端ニ
送ニシトテ評議只ニ君ニ達出セナシ飯端總人
被約傳矣トナシ又評議只ニ一毛ニ達出ニ退避、玄部
監督、佐考ミシシ取引、テアズム
足尾直通山度本山ニ高約二十完、飯端少丈レ
シ高一伯、飯端胆合ニ設ナリ。テアズムレタ全事

各飯均材レ評議只ノ速亨ニ行ハシナントン十九十二日
テアズムト宣工飯端刑及、規約改正ヲ発表致シ
サセ色ト本山、鹿本工評議只速亨ニ終リ之シテ小
鹿通潤、才ニ於葉高会社、飯端胆合規約、改而單
竟同照今ノ済ス有、セナト曲解ノ制度改正ニ反對
氣勢勢立奇ナツ、アツリナリ。

(三) 共文多引足尾ニ於葉高会之飯端刑及改訂、勘定
後、模因取ナシニ於葉高会而就之トトニ若
シ不子階方ニ高村、然高ノ株ニ延高能能前ニ三万金
久、同監今、幹部ニ革ナ飯端胆合恐約、及封、扶
儀ヲ致ナリアツク、修繕在地該、際足尾被之出
向今此意アツシテ、復此之處事高、今高ノ同送